

ほけんだより

尚徳福祉会 とちょう保育園
看護師

6月

5月下旬は、記録的な猛暑日が続きました。今までに経験したことがない暑さですので、園でも十分に気をつけていきます。朝食時に食欲がなかったな、水分摂取がいつもより少なめかな、と思われる際は、担任まで必ずお知らせください。

日射病 熱射病に 注意

外で強い日ざしにさらされて起こるのが日射病、蒸し暑い所に長時間いて起こるのが熱射病。総称して熱中症といいます。

予防のポイント♪

炎天下であそばない
日ざしが強いのは、午前10時ごろ～午後2時ごろ。この時間帯の外あそびは30分ほどで切り上げて。

外と家との温度差に注意
涼しい室内から急に気温の高い外に出ると、体力が奪われて危険です。

帽子をかぶる
頭だけでなく、後頭部や首も、日光から守りましょう。

ベビーカーは短時間で
ベビーカーは、アスファルトの照り返して熱がこもります。長時間の移動は避けましょう。

子どもを一人にしない
子どもを車や部屋に一人で残さないで。クーラーをつけていても危険です。

こまめな水分補給
少量の水分を30分を目安に、こまめに飲ませます。

「熱中症？」そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当てをして重症化を防ぎましょう。



1 涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に運んで寝かせ、服のボタンやベルトを外す。



2 体を冷やす

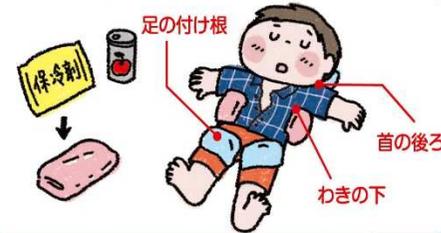
ぬらしたタオルで体をふき、うちわや扇風機の風を当てて体にこもった熱を逃がす。



3 水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用のイオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

- 冷やしたタオル
 - タオルに包んだ保冷剤
 - 冷えた缶ジュース
- などを挟んで冷やすと効果的



39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます

6月13日は歯科健診

朝食後の歯みがきをお願いします。
朝おやつは、お茶のみです。

大きいお口で
あーんするよ!



とちょう保育園の感染症対策について

●とちょう保育園では、感染症予防対策として入職時に全職員に対して麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎の抗体価を検査しかかる可能性のある職員には、予防接種を行なって職務についております

今月の
保健行事

歯科健診 6月13日(木)

身体測定 6月18日(火)

0歳児健診 6月28日(水) 14:30~